

## 臨床研究「成人における慢性好中球減少症の病態解明に向けた予後追跡調査」について

独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター 血液内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

成人慢性好中球減少症は重症例では感染症などで命にかかわる疾患群ですが、その詳しい診断、治療、予後などは分かっていません。病態を明らかにするには、多数の症例の経験の蓄積が必要ですが、本疾患はまれであり、一施設に来院する症例数は極めて少ない状況です。そこで、全国調査を計画しました。本調査で得られた情報は、本研究のためだけに使用します。

### ② 研究対象者

好中球の数が1,500未満の状態が3ヶ月以上にわたってみられている方で、平成26年度以降に日本血液学会研修施設の血液内科(あるいは血液腫瘍科等)および日本小児血液・がん学会研修施設の小児科(あるいは小児血液科等)を受診した方

### ③ 研究期間：当院倫理委員会承認後～2026年3月31日まで

### ④ 研究の方法

全国の医療施設に調査用紙を送付し、成人(16歳以上)の慢性好中球減少症の患者さんについて、担当の先生に調査用紙に記入し、返信していただきます。この際、情報は匿名化され、氏名や住所などの個人情報は調査されません。

### ⑤ 試料・情報の項目(具体的に記載すること)

本研究で調査する項目は、全て通常の診療目的に得られた情報です。具体的には、生年月・発症年月・診断年月・診断名・性別・家族歴・既往歴・血液検査所見(血算・生化学等)・骨髄検査所見・治療内容(使用薬剤の種類や投与期間、治療効果等)・感染症(発症の有無、診断、治療内容・治療効果等)・予後(血液疾患やその他の悪性腫瘍の発症の有無、死亡の有無や死因)です。

### ⑥ 試料・情報の第三者への提供について

調査票は各医療機関へ郵送され、返信は郵送またはFAXにて行われます。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院血液内科 千葉 滋

⑧ 研究機関名および研究責任者名

日本血液学会研修施設の血液内科(あるいは血液腫瘍科等) および  
日本小児血液・がん学会研修施設の小児科(あるいは小児血液科等)  
詳細は各学会のホームページをご確認ください。

日本血液学会

<http://www.jshem.or.jp/>

日本小児血液・がん学会

<https://www.jspho.jp/index.html>

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の間い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

当院の責任者

独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター 血液内科 すえひろ 末廣 ようこ 陽子

〒811-1395 福岡市南区野多目3丁目1番1号

電話 092-541-3231 FAX 092-542-8503

この研究全体の責任者

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：血液内科 横山 泰久

電話：029-853-3127

FAX：029-853-8079

対応可能時間：平日 9～17時